

さんSUN スマイル

津市立南立誠小学校

3年学年だより

No.12

平成30年7月6日(金)



点字図書館に行きました。

5日、三重県視覚障害者支援センター（点字図書館）へ見学に行きました。図書館の建物の前では、チャイムが鳴ることや、津駅方面から点字ブロックが続いていることに気がつきました。いよいよ初めての入館です。館長さんや職員の方にお話を聞かせていただきました。

点字図書館では、本を貸し出す仕事や、目の不自由な人の生活を支援する仕事をしていることが分かりました。



目の不自由な人のために便利なグッズがあります。しゃべる時計や色を教えてくれる器械です。サッカーボールは中に鈴が入っていて音がするのです。



ここには、点字の本は33000冊、CDが25000本あるんだって。本やCDは、ボランティアさんが作っているんだって！！びっくりしたな。
一番年上の方は、94歳だって。すごっ！

「点字の教科書は分厚いです。これで3年生の教科書の半分の量です。なぜだか分かりますか。」

『でこぼこしているからだと思います。』
「答えは、点字には漢字が無く、ひらがなばかりだからです。」

『へえー、漢字を書かなくていいんだ・・・』



点字図書館は、来館者はすくないけれど貸し出し冊数は多いところが、他の図書館とは違うことが分かりました。